



# 板橋区子ども・若者計画 2021

概要版



板橋区



## 計画の策定にあたって

### ◆計画策定の趣旨

子ども・若者を取り巻く環境は、不登校やひきこもり、若年無業者（ニート）や貧困等、社会的に自立するにあたり障壁となりかねない課題が深刻化しています。将来の『社会的自立と活躍（\*）』に向けて、子ども・若者の健やかな成長を目指し、子ども若者育成支援施策の一層の進展を図ることを目的として、「板橋区子ども・若者計画 2021（以下、本計画）」を策定しました。

（\*）区では、「社会の中の個人として主体的な生活を営み、自らの人生をより良くすると同時に社会の中で役割を担いながら生きていこうとする状態」と定義します。

### ◆計画の位置づけ

本計画は、子ども・若者育成支援推進法第9条2項に基づく、市町村子ども・若者計画として策定します。

### ◆計画の対象

「子供・若者育成支援推進大綱」及び「東京都子供・若者計画」を踏まえ、既存の区個別計画で示す子ども・若者育成支援施策をライフステージ別に整理した結果、義務教育修了後の世代への取組が手薄であることが明確となりました。また、中学校生徒の不登校出現率は上昇しており、不登校は自立へのステップアップに大きな影響を及ぼす可能性が高いことから、本計画の対象を13歳から概ね30歳未満（思春期・青年期）の子ども・若者とします。

なお、施策によっては、0歳から12歳（乳幼児期・学童期）及び30歳代（ポスト青年期）の者も対象とします。

0～5歳	6～12歳	13～18歳	19～29歳	30～39歳
乳幼児期	学童期	思春期	青年期	ポスト青年期
←		→		

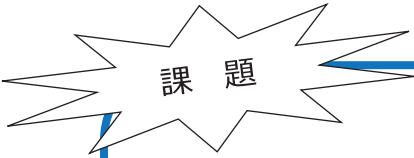
### ◆計画の期間

平成29年度から平成33年度までの5年間とします。（次世代育成推進行動計画の第3期実施計画策定時に一本化することとします。）

2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 H31	2020 H32	2021 H33	2022 H34	2023 H35	2024 H36	2025 H37
板橋区次世代育成推進行動計画 <b>いたばし子ども未来応援宣言 2025</b>									
実施計画（第一期）			実施計画（第二期）			◆実施計画（第三期） ◆板橋区子ども・若者計画			
			一本化 →						
<b>板橋区子ども・若者計画 2021</b>									

## 現状から見える課題と施策体系

区や東京都とのデータをもとに、子ども・若者を取り巻く状況が見えてきました。これらの状況を、若者の社会的自立・活躍を阻む課題としてとらえた上で、4つの個別目標とその重点取組を掲げ、既存事業の充実を図りその有効性を向上させるとともに、新たな取組にも着手することで、若者の社会的自立と活躍を推進していきます。



### 課題

#### 義務教育時における課題

- ◆区立小・中学校における不登校児童・生徒の出現率が、国や都に比べて高いことや義務教育修了後のひきこもりが懸念されること
- ◆区立中学校卒業時に進路未決定者が存在すること

#### 義務教育修了後における課題

- ◆都立高校中途退学者出現率の平均を立地区別に比較すると、近隣区に比べて高いこと
- ◆高校中途退学者を対象とした支援機関の活用率が低いこと
- ◆区内都立高校生へのアンケート調査の結果、自己有用感が低いと考えられる生徒が31%存在すること
- ◆若者の失業率が全体の完全失業率に比べて高い傾向にあること
- ◆新規学卒者の卒業後1年以内離職率を学歴別に比較すると、中学卒業者が突出して高いこと

#### 子どもの貧困に関する課題

本編 第5章「子どもの貧困への対応（詳細編）」を参照

#### その他の課題

- ◆『子供・若者育成支援推進大綱』、『東京都子供・若者計画』を勘案し、区が実施する施策事業をライフステージ別に一覧化した結果、乳幼児期から小学生までの取組に比べ、義務教育修了後の取組が少ないこと

理 念	目 標	重点取組
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"><b>若者の社会的自立・活躍を地域ぐるみで応援します！</b></p> <p>◇ 区民・地域団体・NPO法人・企業等の 関係機関によるネットワークを構築します</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">無限の可能性を 引き出します</p>	<p>多様な人々との交流や体験活動の充実</p>
	<p>多世代交流や社会貢献活動を通じて、他者からの承認や達成感を得ることにより、自己有用感を高めていきます。様々な経験を積む中で、夢や希望に向かって努力することや社会で生きるための基本的な力を養成します。</p>	<p>企業や地域の様々な主体との連携による職業能力開発の機会創出</p>
<p>◇ 年齢等で途切れることのない若者世代への 支援体制を構築します</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">職業観・勤労観を 醸成します</p>	<p>支援を要する人の早期発見と安心できる居場所の提供や仲間づくり</p>
	<p>社会体験の機会を経て多様な価値観に触れる経験を積みながら、主体的・創造的に生きていくことができる資質や能力を育み、職業選択の可能性を広げます。</p>	<p>就学・進学に必要な費用の貸付・支援制度の積極的な情報提供と教育機会の保障</p>
	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">社会とのつながりを 創ります</p>	<p>一人ひとりへの対応が充実するよう、学校・家庭・地域・専門機関等が連携した支援体制を整えます。また、積極的な情報提供と安心できる居場所や社会とのつながりを創出します。</p>
	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">貧困対策を 推進します</p>	<p>教育の機会均等を図り、生活の支援等を総合的に推進することで、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることを防ぎ、貧困の世代間連鎖を断ち切ります。</p>

# 実施事業一覧・ライフステージ別マトリクス図

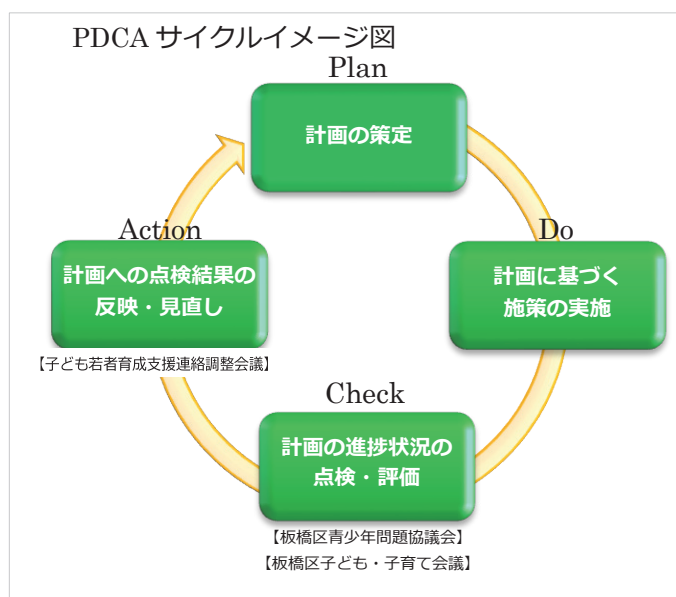
	乳幼児	小学生	中学生	高校生 (相当年齢を含む)	19歳以上	
無限の可能性を引き出します				i-youth 若者による事業検討会		
				ジュニアリーダー体験学習事業		
		青少年健全育成地区委員会活動事業				
				いきいき寺子屋プラン事業		
					ジュニアリーダー顧問会支援	
				青少年表彰		
			NEW	英語村		
				NEW	海外派遣	
			NEW	新学習指導要領による社会に開かれた教育課程の編成と実施		
				NEW	スポーツ先進医療によるアスリートへの支援	
職業観・勤労観を醸成します				東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に関連する若者の活躍の機会創出とレガシー活用の検討		
				NEW	子どもの夢を応援する仕組みの検討	
			NEW	スポーツや芸術等を通じた可能性発掘の仕組みの検討		
			キャリア教育・体験活動の充実			
					いたばし若者サポートステーション	
					キャリア・カウンセリング	
				若年者向け就職支援事業		
				若者就職サポート事業		
				NEW	中学校卒業時における進路未決定者への支援	
			NEW	中学校と高等学校との連携による中途退学の抑止と中途退学者支援		

	乳幼児	小学生	中学生	高校生 (相当年齢を含む)	19歳以上
社会とのつながりを創ります		不登校対策			
		適応指導教室（板橋フレンドセンター）			
		スクールソーシャルワーカーの配置			
			i-youth（あい・ゆーず）		
			学びiプレイス		
			中高生勉強室		
		子どもなんでも相談			
			ひきこもり相談・ひきこもり家族教室		
		子ども発達支援センター事業			
		<b>NEW</b> 家庭教育支援チームの発足			
貧困対策を推進します				<b>NEW</b> 区ホームページでの若者相談機関総合検索サイトの開設	
				<b>NEW</b> 発達障がい者支援センター開設準備	
		<b>NEW</b> (仮称)板橋区子ども家庭総合支援センター開設準備			
		<b>NEW</b> 子ども・若者支援地域協議会の設置検討			
		学習支援事業「まなぶーす」			
		次世代育成支援（高校受験対策講座等受講助成費・学習環境整備支援費・大学等進学支援費）			
		就学援助			
		ひとり親家庭自立支援給付金			
		母子及び父子福祉資金			
		<b>NEW</b> ひとり親家庭相談体制の充実			
			<b>NEW</b> 児童養護施設等退所者の支援のあり方検討		
	<b>NEW</b> 関係機関・地域活動団体等の新たなネットワークの構築				

## 計画の推進体制

### ◆進行管理の体制

▼教育、福祉、保健、産業等の関係各課で組織する「子ども若者育成支援連絡調整会議」において、事業の実施状況の把握や連携、連絡調整を図り、総合的・効果的に施策を推進していきます。



▼公募委員、地域団体・関係機関等の代表及び学識経験者などで構成される「板橋区青少年問題協議会」及び「板橋区子ども・子育て会議」に対し、意見を求めていきます。

▼当事者である子ども・若者の意見を積極的に聴取していきます。

▼施策・事業の実施状況や効果などを検証するとともに、必要に応じて見直しや改善を図ります。

▼効率的な庁内組織のあり方を検討します。

### ◆区と家庭・学校・地域社会との相互の連携

次代を担う子ども・若者の健やかな成長や自立に向け、課題を抱える子ども・若者を早期に発見し、適切な支援につなげていくためには、家庭を中心として、区、学校、地域等がそれぞれの役割を果たすと同時に、相互に協力・連携し、社会全体で取り組むことが重要となります。

連携・協働の仕組みづくりや、自助・共助・公助のネットワーク構築に向けた検討を進め、すべての人が社会的自立を果たし活躍する社会の実現を地域ぐるみで推進していきます。

お問い合わせ

【計画全般】

板橋区教育委員会事務局 地域教育力推進課 電話 03-3579-2488

【子どもの貧困対策】

板橋区 子ども家庭部 子ども政策課 電話 03-3579-2471

※「板橋区子ども・若者計画 2021」の全文は、区政資料室・区立各図書館・区ホームページでご覧いただけます。



板橋区子ども・若者計画 2021 概要版

編集 板橋区教育委員会事務局 地域教育力推進課  
〒173-8501 板橋区板橋二丁目 66 番 1 号  
TEL 03-3579-2488 FAX 03-3579-2635  
j-seisho@city.itabashi.tokyo.jp

平成 29 年 12 月発行

---

刊行物番号 29-117



板橋区 〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号 URL <http://www.city.itabashi.tokyo.jp/>